エルンスト・ルビッチ

Ernst Lubitsch

生年月日 1892/01/28
出身地 ドイツ／ベルリン
没年 1947/11/30

【バイオグラフィ】

■役者に興味を持ち、人気喜劇俳優ヴィクトル・アルノルドに弟子入りし、数々の舞台に立つようになる。１２年に劇団の座長が演出した映画に出演したのがきっかけで、映画に傾倒。喜劇俳優として映画界入りを果たした。１４年に短編コメディの演出を任され、以後は監督としも活躍する。１８年に「呪の眼」で長編デビュー、以後「ニノチカ」「生きるべきか死ぬべきか」など非常に洗練されたシチュエーション・コメディの傑作を数多く残した。そのエレガントで洒脱な映像表現は“ルビッチ・タッチ”と呼ばれ、後の映画人にとっての、決して到達することのできない究極の目標となっている。他に「結婚哲学」、「ラヴ・パレイド」、「メリィ・ウィドウ」「極楽特急」、「天使」などがある。４７年に心臓発作で死亡した。

【フィルモグラフィ】

婚約者の友人（2016）	オリジナル脚本
あのアーミン毛皮の貴婦人（1948）	監督,製作
小間使（1946）	監督,製作
ロイヤル・スキャンダル（1945）	監督,製作
天国は待ってくれる（1943）	監督,製作
生きるべきか死ぬべきか（1942）	監督
淑女超特急（1941）	監督,製作
桃色（ピンク）の店（1940）	監督,製作
ニノチカ（1939）	監督,製作
青髭八人目の妻（1938）	監督,製作
天使（1937）	監督,製作
真珠の頸飾（1936）	製作
メリィ・ウィドウ（1934）	監督
生活の設計（1933）	監督
君とひととき（1932）	監督,製作
百萬圓貰ったら（1932）	監督,脚本
極楽特急（1932）	監督
私の殺した男（1932）	監督,製作
陽気な中尉さん（1931）	監督
モンテ・カルロ（1930）	監督,製作
パラマウント・オン・パレイド（1930）	監督
山の王者（1929）	監督
ラヴ・パレイド（1929）	監督
思ひ出（1927）	監督
陽気な巴里っ子（1926）	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

当世女大学（1925）	監督
ウィンダミア夫人の扇（1925）	監督,製作
三人の女性（1924）	監督
禁断の楽園（1924）	監督
結婚哲学（1924）	監督
ロジタ（1923）	監督
灼熱の情炎（1922）	監督
ファラオの恋（1922）	監督
山猫リュシュカ（1921）	監督,原作,脚本
白黒姉妹（1920）	監督,脚本
田舎ロメオとジュリエット（1920）	監督
寵姫ズムルン（1920）	監督,脚本
デセプション（1920）	監督
花嫁人形（1919）	監督,脚本
花聟探し（1919）	監督
パッション（1919）	監督
牡蠣の王女（1919）	監督,脚本
呪の眼（1918）	監督
舞踏の花形（1918）	監督
男になったら（1918）	監督,脚本
カルメン（1918）	監督
出世靴屋（1916）	監督,出演 :サリー

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.